

## ～不思議な島 五六島(オリュクト)とは?～

下関市総合政策部国際課  
(釜山広域市派遣職員)  
大江 敏彦

「釜山のご当地ソングは?」と訊かれて、私より上の世代の方々が真っ先に思い浮かべるのは、韓国で再び人気が高まっている歌手のチョーヨンピルが歌って大ヒットした「釜山港へ帰れ」ではないでしょうか。その「釜山港へ帰れ」の韓国語版の歌詞に歌われているのが、今回ご紹介する「五六島(オリュクト)」です。

五六島は、釜山広域市南区の二妓台(イギデ)の沖に浮かぶ6つの岩島で、陸地から近い順にバンペ島、ソル島、スリ島、ソング島、クル島、灯台島と呼ばれています。五六島という島の名前の由来は、西から見ると5つの島に、東から見ると6つの島に見えることからそう呼ばれているそうです。また、干潮時にはバンペ島とソル島の2つの島がつながって、ウサク島と呼ばれる1つの島になり、5つになるためという説もあるそうです。2007年10月1日に名勝第24号に指定され、最近では国が選定する「全国の優れた地域資源100選」に選ばれました。

また、2013年10月に、この五六島を間近に観覧できるよう、南区の龍湖洞(ヨンホドン)エリアの一部が整備されました。このうちとくに珍しいのが「五六島スカイウォーク」です。これは、断崖絶壁の先端に張り出したガラス張りの通路型の展望施設で、空中散歩をしているような気分になれるというものです。ガラスの床面を通して真下の海や岩場を見ると足がすくみ、とてもスリルがあります。



五六島スカイウォーク



スカイウォークから望む五六島

ここから見える五六島は、岩が手前から向こう側へ細長く連なっているように見えますが、違う角度から見ると、それぞれの島の様子がよくわかります。ちなみに、私のおすすめは、関釜フェリーからです。外海から釜山湾内へ入港する前の、緑に覆われた陸地が見え始めた頃に、進行方向の右側を注意してみてください。岩の小島が連なっているのが見えるはずです。さて、あなたはいくつに見えましたか？



関釜フェリーから望む五六島